

# 動作確認チェックシート

検査日	2023年 11月 21日	(機械の仕様・規格を記入する。)			
商品名	超音波発振機+発振子	電源電圧	単相100V	発振子スリット (水出口)	96×2mm
型式	W-357LS-80	周波数	50/60Hz		
メーカー名	本多電子株式会社	高周波/出力	1000kHz/120W		
機械Ser.No	02314	大きさ(W×D×H)	230×370×135mm		
製造年月	表示17年2月(平成17年?)	発振子(W×D×H)	115×60×40mm		

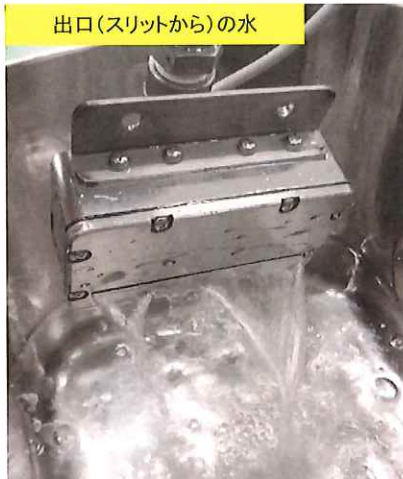
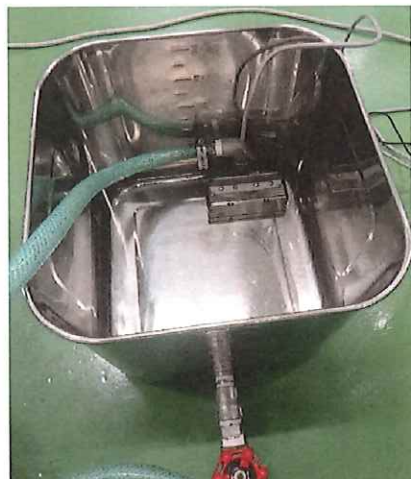
チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・継手・スイッチ等に著しいキズ・破損・動作不良はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	SWの機能は正常か。	○
4 保管・出荷準備	水抜き・ビス締め・清掃・在庫元に関するシール等を取り除く。	○
5 確認シール	動作確認済シールを貼る	○

備考(動作確認内容・不具合内容等) 機器の仕様・規格を満たす事を確認する。

- 容器に発振子を入れ、水道水を供給して確認。(写真参照)
- 電源投入時アラームが発生するため、『SENSOR INPUT』の配線を短絡。
- 供給水量は任意とし、POWERとTUNING調整による出力を確認。  
また水深約100mmのスリット出口部で超音波音圧計による、出力最小及び最大時の音圧測定を実施した。  
出力に連動して音圧も相対的に変わるため、問題ないと考える。

POWER 目盛	TUNING 目盛	出力 (A)	音圧 (mV)
Min	0	0.60	5~9
Min	5	0.63	
Min	10	0.60	
Max	0	0.83	
Max	3	1.10	10~18
Max	5	0.98	
Max	10	0.85	

測定器: ホンダ製 HUS-5



取扱説明書(無)

## 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

SHIRASAGI 入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(OK) 作業工数[ 3.5H]  
検査担当者[ 野沢 ]

